

安全対策10か条(地震)

1 まず身の安全を!

ケガをしたら火の始末や避難ができてしまいます。家具の転倒や落下物には充分な対策を。



2 揺れがおさまったら火の始末

揺れを感じたら火元から離れる。火元付近には燃えやすいものを置かない習慣を。



3 戸を開けて出口の確保

震動でドアが開かなくなることも。戸を開けて避難口の確保を。



4 火が出たらすぐ消火

万一出火してもあわてず消火を。



5 あわてて飛びださない

飛び出しはケガのもと。冷静な判断を。



6 狭い路地やブロック塀には近づかない

ブロック塀や自動販売機は倒壊の恐れが。すばやく避難を。



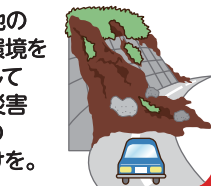
7 協力し合って応急救護

地域ぐるみで協力し合って応急救護の体制を。



8 山崩れ、がけ崩れに注意

居住地の自然環境を把握して二次災害防止の心掛けを。



9 避難は徒歩で

マイカーでの避難は危険なうえ緊急出動の障害に。ルールを守る心のゆとりを。



10 正しい情報を聞く

事実はひとつ。間違った情報にまどわされず的確な行動を。



【災害備蓄品の準備】各ご家庭で3日分の食糧や水の備蓄をお願いします。

前橋市では、指定避難所となる市立の小学校・中学校に防災倉庫を設置しています。防災倉庫には、食糧や水、簡易トイレや便袋、発電機や投光器などを備蓄していますが、すべてが十分というわけではありません。皆さん一人ひとりが、災害への備えをしていただくことが大切です。また、避難する際には、保険証やお薬手帳、常用薬などを持参するようにしましょう。



※災害備蓄品は、ホームセンター等で購入できます。

災害情報を知る

前橋市では様々な方法で情報発信を行います。情報収集にご活用ください。

防災行政無線
学校屋上のスピーカーなどから緊急情報を放送

防災ラジオ
まえばしCITYエフエム84.5MHzで緊急情報放送

市ホームページ
各種情報をポータルサイトに掲載

まちの安全X (旧 Twitter)
災害情報などをすみやかにポスト

緊急速報メール
市内の携帯電話にメール送信
※登録の有無に関係なく、前橋市内にいる方全員にメールが届きます。

d テレビデータ放送
テレビのリモコンにある「dボタン」を押すと、テレビを見ながら気象情報などが確認できます
※dボタンの位置はメーカーにより異なります。

まちの安全ひろメール
防犯情報や気象情報、市政情報、火災情報、市民の皆さんの生命・財産に影響を及ぼす可能性がある事案を配信 ※登録はこちら二次元コードから空メールを送信してください

さーちずまえばし
防災マップを閲覧することができます。
※スマートフォンやタブレットで、「メニュー→場所を探す→現在地」と操作すると地図上に現在地を表示できます。

Safety tips
the push-enabled notification information alert app for foreign tourists
気象警報、避難情報、国民保護情報、地震情報等の災害情報をプッシュ通知する外国人向けアプリ

| | | | |
|-------------|---|-------------|---|
| 前橋地方气象台 | https://www.data.jma.go.jp/maebashi/ | 群馬県水位雨量情報 | https://www.river-gunma.jp/gunma/ |
| 群馬県土砂災害警戒情報 | https://www.dosya-gunma.jp/web_pub/ | 危険度分布(キキフル) | https://www.jma.go.jp/bosai/risk/ |

改訂のポイント

1. 洪水浸水想定区域の追加

自然災害の激甚化が進み、昨今では、水位周知河川(本市では、利根川、桃ノ木川、広瀬川、荒砥川、赤城白川が該当)以外の中小河川でも洪水災害が発生しています。そこで、水位周知河川に加え、全ての一級河川に係る「洪水浸水想定区域」をマップに追加しました。「洪水浸水想定区域」は、群馬県が作成・公表したデータをもとに、『想定最大規模降雨』があった場合に浸水する区域を、深さに応じて5段階に色分けして表示しています。『想定最大規模降雨』とは、およそ千年に一度の豪雨と呼ばれるもので、本市の場合は、約400ミリ～約600ミリの雨が1日～3日で降る状況です。これは、1年間に前橋市に降る雨(約1,200ミリ)の1/2から1/3の量に相当します。

2. 避難情報の改正

災害対策基本法の改正を受け、全国統一で運用している避難情報の表記を次のとおり改正しました。

| 警戒レベル | 取るべき行動 | 改正前 | 改正後 |
|-------|----------------|---------------|--------|
| 5 | 命の危険、直ちに安全確保! | 災害発生情報 | 緊急安全確保 |
| 4 | 危険な場所から全員避難 | 避難勧告、避難指示(緊急) | 避難指示 |
| 3 | 危険な場所から高齢者等は避難 | 避難準備・高齢者等避難開始 | 高齢者等避難 |

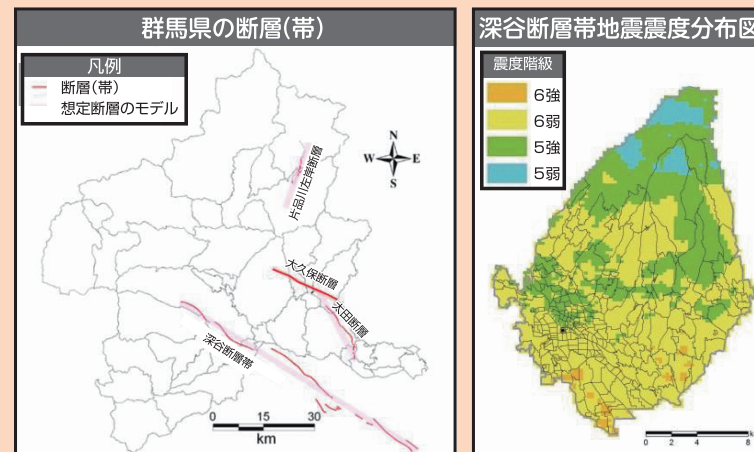
このマップで知ってほしい 自宅やその周辺の危険性 お住まいの地域やその周辺の災害リスクを確認しましょう!

1. 【土砂災害】 【洪水・浸水害】

- ◆北部地域を中心に、土砂災害発生のおそれがある区域があります。
- ◆南部地域では、主に大雨等による河川の増水・氾濫によって浸水するおそれがある区域があります。
- ◆お住まいの地域をハザードマップで確認し、周辺も含めて災害リスクと避難先を確認しましょう。
- ◆避難先は、避難所のほか、安全な親戚・知人宅なども検討しましょう。

2. 【地震(深谷断層帯など)】

前橋市では、深谷断層帯を震源とする地震が発生した場合に、最も大きな被害が発生すると想定されています。



深谷断層帯地震による前橋市の被害想定 (平成24年度 調査結果)

- ・死者…約70人
 - ・負傷者…約1800人
 - ・建物被害(全壊・半壊)約1万3300棟(約7.5%)
 - ・避難所生活者数(発災1日後)3万1400人(約9.2%)
 - ・断水被害(発災直後)7万世帯(約53%)
- ※市内の約半分の世帯で、水が使用できなくなる想定です。水を飲めないのはもちろんですが、トイレを使うこともできません。

※政府地震調査研究推進本部は、平成29年2月に大久保断層を主要活断層に追加しました。現在のところ確かな評価はなく、調査・研究が進められています。